



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年10月28日  
上場取引所 東 名

上場会社名 トヨタ紡織株式会社  
 コード番号 3116 URL http://www.toyota-boshoku.com  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 石井 克政  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 岩森 俊一 TEL (0566)26-0313  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 平成28年11月25日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（証券アナリスト・機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	667,485	△3.7	36,148	30.3	36,096	20.3	13,281	△25.0
28年3月期第2四半期	692,995	10.8	27,741	90.7	30,000	58.6	17,701	102.6

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △5,103百万円 (-%) 28年3月期第2四半期 14,588百万円 (56.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	71.54	—
28年3月期第2四半期	95.45	95.41

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	639,452	228,524	29.8
28年3月期	725,895	243,146	27.3

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 190,484百万円 28年3月期 197,816百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
29年3月期	—	21.00	—	—	—
29年3月期（予想）	—	—	—	21.00	42.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,330,000	△6.1	69,000	16.0	69,000	22.9	36,000	822.9	193.88

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
新規 1社（社名）

除外 2社（社名）紡織オートモーティブヨーロッパ(有)、紡織オートモーティブポーランド(有)

（注）詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

29年3月期2Q	187,665,738株	28年3月期	187,665,738株
29年3月期2Q	1,958,087株	28年3月期	2,047,337株
29年3月期2Q	185,662,864株	28年3月期2Q	185,453,112株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は平成28年10月28日に当社ホームページに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期の連結業績につきましては、売上高は、アジア・オセアニア地域などの増産はありましたが、為替の影響などにより、前年同四半期連結累計期間（以下、前年同期）に比べ255億円（△3.7%）減少の6,674億円となりました。利益につきましては、製品価格変動や為替の影響などによる減益要因はありましたが、商品力を向上させた新製品の増産による影響や合理化などの増益要因により、営業利益は、前年同期に比べ84億円（30.3%）増加の361億円、経常利益は、前年同期に比べ60億円（20.3%）増加の360億円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、税負担の増加などにより、前年同期に比べ44億円（△25.0%）減少の132億円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ①日本

当地域におきましては、車種構成の変化などにより、売上高は、前年同期に比べ1億円（△0.1%）減少の3,535億円となりました。営業利益につきましては、競争力強化のための先行投資の影響などにより、前年同期に比べ7億円（△5.2%）減少の130億円となりました。

## ②北中南米

当地域におきましては、為替の影響などにより、売上高は、前年同期に比べ173億円（△11.1%）減少の1,390億円となりました。営業利益につきましては、北米での車種構成の変化や、合理化などにより、前年同期と比べ48億円（506.9%）増加の58億円となりました。

## ③アジア・オセアニア

当地域におきましては、中国などでの増産はありましたが、為替の影響などにより、売上高は、前年同期に比べ96億円（△5.5%）減少の1,677億円となりました。営業利益につきましては、車種構成の変化や主力車種のモデルチェンジに伴う増産の影響などにより、前年同期と比べ35億円（25.2%）増加の178億円となりました。

## ④欧州・アフリカ

当地域におきましては、生産台数の増加はありましたが、為替の影響などにより、売上高は、前年同期に比べ39億円（△8.3%）減少の441億円となりました。営業損失につきましては、主力車種のモデルチェンジに伴う増産の影響などにより前年同期に比べ3億円減少の7億円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の総資産は、手元流動性の減少などにより、前連結会計年度末に比べ864億円減少の6,394億円となりました。

一方、負債は、前連結会計年度末に比べ718億円減少し、4,109億円となりました。主な要因は、借入金の返済などによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ146億円減少し、2,285億円となりました。主な要因は、円高の進行に伴う為替換算調整勘定の減少などによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、通期の予想を、売上高1兆3,300億円、営業利益690億円、経常利益690億円、親会社株主に帰属する当期純利益360億円と見込んでおり、2016年7月29日の公表値から変更しております。

なお、為替レートにつきましては、第3四半期以降1USD=100円、1EUR=110円、1THB=2.9円、1CNY=15円を前提としております。

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結会計期間より、連結子会社である紡織オートモーティブヨーロッパ(有)及び紡織オートモーティブポーランド(有)は、保有株式の売却に伴い、連結の範囲から除外しております。

### （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当社及び一部の連結子会社は、税金費用について、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

### （4）追加情報

（繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用）

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2016年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	168,186	139,768
受取手形及び売掛金	188,886	173,982
有価証券	5,000	—
商品及び製品	8,475	6,494
仕掛品	6,083	5,951
原材料及び貯蔵品	30,275	25,343
その他	46,797	44,210
貸倒引当金	△663	△236
流動資産合計	453,041	395,516
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	83,997	75,565
機械装置及び運搬具(純額)	82,307	70,213
その他(純額)	47,562	42,017
有形固定資産合計	213,867	187,796
無形固定資産		
のれん	6,403	5,618
その他	1,400	1,665
無形固定資産合計	7,804	7,284
投資その他の資産		
投資有価証券	15,955	15,491
その他	35,396	33,524
貸倒引当金	△169	△160
投資その他の資産合計	51,182	48,855
固定資産合計	272,853	243,935
資産合計	725,895	639,452

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2016年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2016年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	178,714	172,580
短期借入金	48,538	30,405
1年内返済予定の長期借入金	23,881	4,316
未払法人税等	7,168	14,483
製品保証引当金	7,238	3,188
役員賞与引当金	248	205
事業整理損失引当金	23,019	1,885
資産除去債務	78	10
その他	60,320	58,188
流動負債合計	349,208	285,265
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	52,505	45,516
退職給付に係る負債	54,471	53,183
役員退職慰労引当金	311	290
資産除去債務	250	252
その他	6,001	6,418
固定負債合計	133,539	125,661
負債合計	482,748	410,927
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,400	8,400
資本剰余金	8,691	8,690
利益剰余金	199,475	209,972
自己株式	△4,050	△3,874
株主資本合計	212,515	223,188
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,507	1,430
為替換算調整勘定	△3,125	△21,826
退職給付に係る調整累計額	△13,080	△12,308
その他の包括利益累計額合計	△14,699	△32,704
新株予約権	72	—
非支配株主持分	45,257	38,040
純資産合計	243,146	228,524
負債純資産合計	725,895	639,452

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
売上高	692,995	667,485
売上原価	622,754	590,274
売上総利益	70,240	77,210
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	16,665	16,085
その他	25,833	24,977
販売費及び一般管理費合計	42,498	41,062
営業利益	27,741	36,148
営業外収益		
受取利息	609	527
為替差益	1,427	182
持分法による投資利益	556	38
雑収入	—	1,177
その他	2,228	2,475
営業外収益合計	4,821	4,402
営業外費用		
支払利息	940	1,117
デリバティブ評価損	—	985
その他	1,622	2,350
営業外費用合計	2,562	4,454
経常利益	30,000	36,096
特別損失		
減損損失	627	—
特別損失合計	627	—
税金等調整前四半期純利益	29,372	36,096
法人税等	8,441	18,536
四半期純利益	20,931	17,559
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,229	4,277
親会社株主に帰属する四半期純利益	17,701	13,281

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)
四半期純利益	20,931	17,559
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△349	△77
為替換算調整勘定	△6,164	△22,850
持分法適用会社に対する持分相当額	△132	△534
退職給付に係る調整額	304	798
その他の包括利益合計	△6,342	△22,663
四半期包括利益	14,588	△5,103
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,258	△4,723
非支配株主に係る四半期包括利益	2,330	△380

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2015年4月1日 至 2015年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北中南米	アジア・ オセアニア	欧州・ アフリカ	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	324,488	154,587	167,552	46,366	692,995	—	692,995
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	29,297	1,848	9,873	1,806	42,826	△42,826	—
計	353,786	156,435	177,426	48,173	735,821	△42,826	692,995
セグメント利益又は損失(△)	13,720	961	14,266	△1,036	27,911	△169	27,741

(注) 1 セグメント利益の調整額△169百万円は、主にセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

欧州・アフリカセグメントにおいて、固定資産の減損損失627百万円を特別損失に計上してあります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北中南米	アジア・ オセアニア	欧州・ アフリカ	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	328,510	137,178	158,299	43,497	667,485	—	667,485
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	25,086	1,863	9,428	676	37,055	△37,055	—
計	353,596	139,041	167,727	44,174	704,540	△37,055	667,485
セグメント利益又は損失(△)	13,008	5,832	17,858	△703	35,996	151	36,148

(注) 1 セグメント利益の調整額151百万円は、主にセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。